

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

乳癌患者に出現した肺結節の切除例の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2010 年 1 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日に昭和医科大学病院呼吸器外科で肺切除の手術を行った患者さんで乳癌の既往のある患者さん

### 2. 研究目的・方法

乳癌術後のフォローアップ中に CT 検査などで肺結節を指摘されることがあります。画像所見から乳癌の肺転移の診断がつくこともありますが、乳癌肺転移か肺癌かの区別が難しいことも多く、実臨床では診断を目的とした手術が行われることがあります。しかし乳癌肺転移の場合と肺癌の場合では術式が大きく異なることもあり、結果的に過剰な手術が行われてしまう可能性があります。これらの背景を踏まえて、本研究では乳癌既往のある患者さんの術後に出現した肺結節に対し、肺切除を行った症例を対象とし、肺切除の病理結果が乳癌肺転移であった症例と肺癌であった症例について、臨床病理学的特徴、画像所見、術後病理結果などを比較することを目的としています。カルテから情報を収集するため患者さんに追加の負担はありません。これらの比較により乳癌の術後の患者さん中出现した肺結節に対してより適切なアプローチを選択することができる可能性があります。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 08 月 31 日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、診断名、既往歴、生活歴、入院日、術式、病理所見、画像所見）

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

**6. 研究組織**

研究責任者 昭和医科大学病院 呼吸器外科 准教授 遠藤哲哉

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学外科学講座呼吸器外科学部門

氏名：上田 康平

住所：品川区旗の台 1 丁目 5-8

電話番号：03-3784-8000